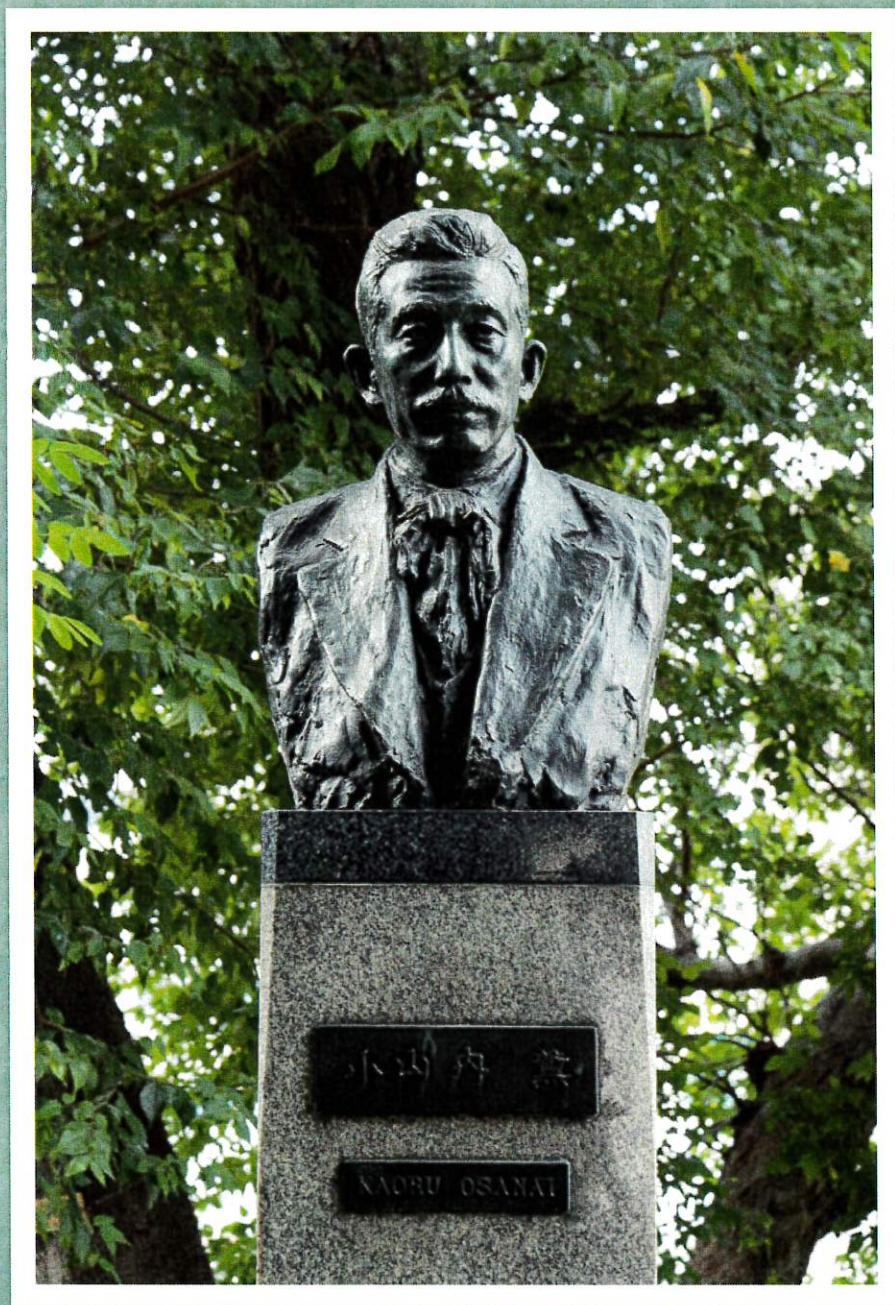


# 三田ジャーナル

慶應連合三田会機関誌 デジタル版 2022年7月 第324号



朝倉文夫〈小山内薫像〉(1958)



## 佐倉三田会

代表幹事 寺尾 清(昭49商)

2022年6月4日(土)佐倉市白井にある人気のイタリアンレストラン「カステッロ」にて第22回佐倉三田会総会を開催しました。今回は趣向を変えて美味なる食事を味わっていただくことを主眼としました。絶妙のタイミングで放映された1週前のアド街ック天国が佐倉市特集で、カステッロも仏伊の田舎にあるレストランをモデルにして、自家農園野菜を使用する事等が紹介されました。当日もその話題で花が咲きました。

新型コロナ感染症で20・21回は中止としてメール・郵送で議案決議しましたので、漸く3年振りの開催が出来ました。レストランとは打ち合わせを行い、新型コロナ感染症への万全の対策を立てて臨みました。

当日は来賓の慶應義塾塾員センターの大友部長、千葉県合同三田会や近隣の6つの三田会、佐倉稲門会の代表の皆様方18名にご列席いただき、会員43名を合わせて総勢61名が一同に集いました。

奥善光会長の開会の挨拶の後、全員で塾歌を斉唱(黙唱)し、5つの議案の審査に入

りました。新幹事と新入会員の紹介と挨拶を以って総会は無事閉会しました。

第2部の講演会は講師として塾員の高橋正光様(昭61政、時事通信社解説委員長)をお招きして、演題「岸田政権の現状と参院選を控えて」をお聞かせいただきました。高橋正光様は会員の高橋郁夫商学部教授の弟さんで、その縁で講演会の講師をお願い出来た次第です。

第3部は懇親会です。ご来賓を代表して塾員センター大友部長からご挨拶と塾の近況報告を賜りました後、ご来賓の皆様

介を経て、会員を代表して高島明弘様(昭38法)の乾杯の音頭で会食と歓談が始まりました。美味しいイタリア料理のお食事とワイン等のお酒が振舞われて、和やかな雰囲気の中であつという間に時間が過ぎて行きました。佐倉三田会に新しい愛好会「蕎麦打ちの会」が7月に発足しますので、初代会長の岡村亮様(昭40商)にご挨拶と活動内容紹介をお願いしました。

最後は、参加者全員で「若き血」を斉唱(黙唱)し、最後は保谷特別幹事の閉会の辞を持ちまして無事お開きとなりました。



## 大阪慶應倶楽部

幹事長 波田博志(昭51商)

2022年5月26日(木)午後6時30分より、大阪市内ホテル阪神大阪に於いて磯崎敦仁法学部教授を講師にお迎えして2年ぶりに定時総会を開催することができました。

総会に先立ち開かれた評議員会では、渡辺会長、銭高相談役、松本副会長をはじめ評議員、幹事長、副幹事長、会計幹事が出席して評議員会が開催され、審議事項について異議なく可決されました。

次いで、磯崎敦仁教授より「北朝鮮情勢を読み解く」と題しご講演いただき、フイー

ルドワークが難しい中でも、法律や教育、外交、他の国家との違い等をお聞かせいただき、今の日本人の北朝鮮に対する向き合い方を考える良い機会となりました。

懇親会に移り、坂上隆彦副会長のご発声で乾杯、今回はコース料理を堪能し、塾員間の名刺・情報交換と活発な歓談の後、関西に於ける14の倶楽部・三田会が合同で毎年秋に開催している関西合同三田会大会は、2年中

止となっておりますが、本年、宝塚慶應倶楽部が初の主幹を担当し、当日は、森上実行委員長、竹腰幹事長はじめ、宝塚慶應倶楽部の方々から、11月5日(土)宝塚ホテルにて式典、宝塚大劇場にて貸切公演を開催される旨のご紹介があり、「若き血」を静聴し、閉会いたしました。当日のご参加者は58名でした。

